

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 3 9 号
件 名	新潟市長選挙で示された市民の意思に従って、B R T計画の白紙撤回を求めることについて
要 旨	<p>今新潟市は連節バスの購入を決め、B R T計画を進めようとしています。しかし、多くの市民はいまだB R T計画に反対あるいは疑問を持っています。</p> <p>先ごろ実施された新潟市長選挙ではB R T計画が最大の争点となり、B R T計画推進を掲げた篠田市長の得票率は36%、B R T計画の白紙撤回を掲げた吉田候補とB R T計画中止を掲げた齋藤候補の得票率は64%に達しました。</p> <p>民意は明らかにノーの意思表示をいたしました。しかし、市長は市民に誤解があったとして市民からアンケートを徴しています。選挙で民意がノーと意思表示をした以上、市長は素直に耳を傾けて中止または白紙撤回することが、リーダーのとるべき道であります。</p> <p>それをなお固執してB R Tを断行することは、独裁の道であり、民主国家にあるまじき行為と存じます。ここは素直に民意を尊重し、一度踏みとどまって市民と十分話し合いを行い、お互いに納得を得られた上で実施すべきと考えます。でないと市長は独裁者の汚名を着ることとなり、名誉ある篠田市長のなさるべき道でないと思います。とにかく独裁者の汚名は絶対にやってはいけません。ここは冷静に感情的にならず素直に事態を見直して、名市長として歴史に名を残す市長になっていただきたいと思ひます。</p> <p>お願いします。どうか名市長になっていただきたいと存じます。独裁者ヒットラーになってはいけません。</p> <p>つきましては、新潟市議会としてもB R T計画の白紙撤回を求めさせていただきたく陳情いたします。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 27 年 3 月 3 日 環境建設常任委員会
受 理	平成 27 年 2 月 25 日 第 6 8 4 号